

宇宙教育を取り入れた道徳授業の実践例

【3年生の道徳の授業】

主題名	神秘の世界へ ハッチを開けて、知らない世界へ
本時の指導内容	D(21) 感動, 畏敬の念
関連する指導内容	D(19) 生命の尊さ
ねらい	宇宙空間という音も空気もない「命のない世界」で、作者が感じた「生命感」に共感することにより、美しい地球や神秘的な生命という、人間の力を超えたものに対する尊敬の心情を育てる。

☆授業について

この授業の中心は、野口さんが感じた地球の美しさや実際に宇宙へ行ってみて考えたこと等を通して、「生命について考え、具体的にイメージする」というものでした。

【導入】では「宇宙についてのイメージを発表する」とあり、この部分で研修で学んだ内容を生かせないかと考えました。(イメージを発表するというよりは、全体で宇宙について考える感じにしました。)

以下は、その【導入】の流れです。

【導 入】 ※時間…10分～15分程度

導 入	授業の流れ	留意点等
流れをつかむ	<p>①本時の流れを知らせる。</p> <p>◎今日は宇宙飛行士の野口さんのお話を紹介し、みんなで考えたいと思います。</p> <p>◎宇宙では様々なミッションが行われ、素早い判断や仲間との連携、コミュニケーション能力がとても重要です。</p> <p>◎野口さんの取組について知る前に、まずは自分たちも宇宙飛行士になった気持ちでミッションに取り組んでみましょう。</p>	
活動について理解する	<p>②活動内容の説明をする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>1 ディベカッショングループを組む ※1</p> <p>2 廊下にモデルとなるブロックが組んでセットしてあるので、グループ内で情報を交換しあい、同じようにブロックを組み、完成させる。 ※2</p> <p>3 廊下にあるモデルを見に行けるのは、一人ずつ。一度観察してきたら、まずはその情報を仲間に伝え、協力して再現していく。</p> </div>	<p>※1 ディベカッションとは、本校で実施している4人一組の話し合い活動班のことです。</p> <p>※2 宇宙教育の研修会では紙のパズル(平面のもの)を使用しましたが、生徒には難しいと考え、カラーブロックにしました。</p>

活動に入る	<p>4 ブロックを見に行ける回数は、グループ合計で6回まで。誰が何回見に行くかはグループ内で決めてよいが、一人一回は行くようにする。活動がスタートする前に計画を立てるとよい。</p> <p>5 ライフカードを配付する。ピンクは30秒間、赤は40秒間、ゴールドは1分間、モデルのブロックを観察することができる。ピンクは3枚、赤は2枚、ゴールドは1枚。どこで使うかはグループで相談する。※3</p> <p>6 できるだけ正確に、早く完成できたグループがミッション成功！</p>	<p>※3時間の管理と計画性を持つことや一人一回は観察に行くことを考え、ハート型に切ったライフカードを作り、自分達の机の上に並べさせました。観察に行く際に一枚ずつ持っていき、廊下に設置したタイマーの下におきました。</p>
	③ 実際にミッション開始！	

活動スタート前のそれぞれのグループを見てみると、できるだけライフカードを減らさずにミッションを実行するために「形を暗記するのが得意な人」「色を暗記するのが得意な人」と各々の得意なことを生かして計画を練るグループや、「小さい頃からブロックが好き！組み立てるのがなら早くできるよ！」と積極的に自分の得意をアピールする生徒がいて楽しそうにしていました。活動中も、スピードを重視するグループ、正確性を重視するグループと個性もそれぞれでしたが、一番重要な「みんなで作り上げる、そのためには協力が必要！」という部分を押さえて全体で活動していたように感じます。

その後の【展開】～【終結】では、教科書を使用し、宇宙飛行士野口さんの思いを辿りながら授業を進めました。

【展開】～【終結】

展 開	教師側の支援	生徒の活動
5分	<p>○地球の写真を黒板に貼る。</p> <p>発問1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">この写真を見て、どんなことを感じますか。</div>	<p>☆写真を見て感じたことを、隣の席の人と伝え合い、意見の交流を行う。</p>
5分	<p>○数名の生徒に指名し、感じたことを発表させる。</p> <p>○教科書を範読する。</p> <p>発問2</p>	<p>☆指名された生徒は起立して自分の感想を発表する。</p>
20分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">野口さんはなぜ、地球は美しいと思ったのだろう。</div> <p>○自分の考えをまとめさせる。</p>	<p>☆自分の考えをワークシートに</p>

	<p>○考えを交流させる。</p> <p>○グループの意見を，ホワイトボードにまとめ，全体に発表させる。</p>	<p>記入する。</p> <p>☆ディベカッショングループを組み，司会者を決めてから一人一人の考えを発表しあう。</p> <p>☆グループの意見をまとめ，ホワイトボードに記入して黒板に貼る。</p>
<p>終結 5分</p>	<p>○本時の感想をまとめさせる。</p>	<p>☆振り返りシートに感想を記入する。</p>

評価の視点：野口さんが感じた「生命感」について具体的にイメージして考えている。

〈準備物〉生徒側…教科書，筆記用具

教師側…カラブロック，地球の写真，ミニホワイトボード，ワークシート

※カラブロックは100均等で売っています。1袋1袋，入っているブロックの形と色の個数がバラバラなので，事前にすべてのグループ分形と色を揃えて，ジップロック等に入れておくことをおすすめします。

振り返りのシートには，「楽しかった」をはじめ，「言葉で伝えるのは難しいと感じた」や「みんなそれぞれの得意が分かった」，「短い時間でたくさんの情報をやりとりするのは難しいと思った。宇宙飛行士ってすごいと思った。」といった感想が書かれていました。

今回の活動は，宇宙教育の研修会で学んだことを生かせないかと考えていた際に，ちょうど3年生の道徳で野口さんの題材を扱った資料があったためにこのような授業を考えてみました。生徒の様子から，この【導入】の部分を学活等で1時間扱いで行った方がいいかな・・・？と感じる面もありました。